

	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	27年度	28年度			27年度	28年度		
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費		0	行政収入	地方税		0
		物件費		0		国庫支出金		0
		維持補修費		0		都支出金		0
		扶助費		0		分担金及び負担金		0
		補助費等		0		使用料及び手数料		0
		減価償却費		0		その他		0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0
		賞与・退職給与引当金繰入額		0		行政収支差額(a)-(b)=(c)		0
		その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0
		行政費用合計(b)		0		通常収支差額(c)+(d)=(e)		0
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		0			
備考								

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	セミナー等開催数				4	6	
	セミナー等参加数				60	100	

問題点・課題	・参加対象事業者への周知
他区の実況	(実施 0 区 未実施 22 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策		
平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
29年度新規事業	29年度新規事業	効果的な事業周知を行い、参加事業者を集め、ネットワークづくりを図る。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	商店街や地域の活性化を図るためには、意欲のある個店の支援、個店同士のネットワーク構築、商店街や地域活性化に資するアイデアや取組の実現に向けた支援を通じ、魅力ある個店を育成することが非常に重要である。

議(要旨)問状	
---------	--

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用			行政収入			
	給与関係費		467	地方税		0	
	物件費		0	国庫支出金		0	
	維持補修費		0	都支出金		0	
	扶助費		0	分担金及び負担金		0	
	補助費等		35	使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0	その他		0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	行政収入合計(a)		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		30	行政収支差額(a)-(b)=(c)		533	
	その他行政費用		0	金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		533	通常収支差額(c)+(d)=(e)		533		
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		533		
備考	行政費用では、補助費等（セミナー講師に対する報償費）が計上されている。						

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	商業セミナー参加人数(人)	18	25	23	30		

問題点・課題	・ 社会経済の動向や区内商店のニーズを把握し、適切なテーマを設定する必要がある。
他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策		
平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
社会経済の動向や区内事業者のニーズ把握に努め、スキルアップにつながるテーマを設定する。	区内事業者のニーズを調査し、区内事業者のスキルアップに効果的なテーマを設定した。	区内事業者のニーズを把握するとともに、新規顧客獲得や販売力向上に効果的なセミナーを実施する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
継続	休止・完了	「魅力あふれる個店づくり事業」において、区内商店向けセミナーを開催することとしている。事業内容が重複することから、本事業については、当該事業との統合により休止・完了する

議(要旨)問(状)	
-----------	--

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費		935	行政収入	地方税		0
	物件費		7		国庫支出金		0
	維持補修費		0		都支出金		0
	扶助費		0		分担金及び負担金		0
	補助費等		92		使用料及び手数料		0
	減価償却費		0		その他		0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0
	賞与・退職給与引当金繰入額		61		行政収支差額(a)-(b)=(c)		1,094
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0
	行政費用合計(b)		1,094		通常収支差額(c)+(d)=(e)		1,094
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		1,094		
備考	行政費用では、補助費等（個店顧問アドバイザー派遣に係る報酬）が計上されている。						

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	本制度を活用した個店改善	1	1	0	1	2	

問題点・課題	商店街の活性化につながる事業でなくてはならないため、綿密な計画策定等、アドバイザーと連携した支援を継続する。
他区の実況	(実施 5 区 未実施 17 区 不明 0 区) 港区、台東区、中野区、足立区、練馬区

問題点・課題の改善策		
平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
さらなる事業の周知やアドバイザーによる支援強化等を行い、商店街の活性化を図る。	当補助金の活用に向け、個店への事業PRとともに、相談・アドバイスを実施した。	本事業の利用を促進するため、さらなる周知を行い、商店街の活性化につながる支援を行う。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
推進	推進	事業実績・事業効果を踏まえ、事業の周知と実効性のある事業を展開する。

議(要旨)問(状)	
-----------	--

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用			行政収入			
	給与関係費		4,206	地方税		0	
	物件費		2,022	国庫支出金		0	
	維持補修費		0	都支出金		0	
	扶助費		0	分担金及び負担金		0	
	補助費等		36	使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0	その他		0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	行政収入合計(a)		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		274	行政収支差額(a)-(b)=(c)		6,538	
	その他行政費用		0	金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		6,538	通常収支差額(c)+(d)=(e)		6,538		
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		6,538		
備考	行政費用では、物件費が計上されている。物件費の内訳は、チラシ作成費1,279千円、新聞折込費742千円等の事業周知に必要な費用である。						

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	講座数	102	106	121	124	130	
	講座受講者数	727	701	755	760	790	

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターによる各店舗への個別訪問を実施しているが、新規参加店の大幅な増加には至っていない。 ・参加店、受講者ともに固定化しつつある。 ・リピーター客の確保につなげていく必要がある。
他区の実況	<p>(実施 8 区 未実施 14 区 不明 0 区)</p> <p>都内実施自治体：世田谷区、台東区、練馬区、港区、板橋区、北区、江東区、品川区、青梅市(商工会議所)、調布市(調布市商工会)、八王子市(一般社団法人まちづくり八王子)、立川市(立川市・立川商店街連合会)、西東京市(西東京商工会)、日野市(地元商店会)、狛江市、東久留米市、国分寺市</p>

問題点・課題の改善策			
	平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
	引き続き、参加店舗が自主的に活動できるように組織体制等を整備する。	グループワーク等を定期的に実施し、各店舗が自主的に活動できる体制の整備に努めた。	事業の中心となる店主の負担が大きくなるよう効果的な運営方法を検討する。
	参加店の成果を数値化するなど、視覚的に示し、新規参加店の増加に繋げる。	参加店募集ちらしに時系列での参加人数、参加店舗数、写真等を掲載し、参加検討者への訴求を高めた。	個別店舗への訪問等を継続し、参加店の増加を図っていく。
	グループワークや反省会への参加率が高まるように、内容・運用の見直しを実施する。	グループワーク等の直前に出席確認を行い、参加率の向上に努めた。	参加店の負担を考慮し、グループワークの回数、内容等を再考する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	個店支援の中心的事業であり、当該事業の優先度は極めて高い。

況議(要旨)問状	
----------	--

事務事業分析シート（平成29年度）

No1

主要事業	事務事業コード	06-01-23	戦略プラン	協働	業務	財務	人事
事務事業名	一店逸品運動推進事業	部課名	産業経済部産業振興課	課長名	岸	担当者名	高橋 内線 468
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（29年度）	01-15-07	一店逸品運動推進事業					
事務事業の種類	新規事業（29年度 28年度）		建設事業	それ以外の継続事業			
開始年度	昭和	平成	25年度	根拠			
終期設定	有	無	年度	法令等			
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画	非計画	
行政評価事業体系	分野	産業革新都市					
	政策	05	活力ある地域経済づくり				
	施策	05	魅力あふれる個店づくり				
目的	個店が、他店にはない魅力的な商品を発掘・開発することにより、新規顧客の開拓・リピーターの増加を図り、個店の活性化及び商店街全体の賑わいの創出を図る。						
対象者等	商店街に加盟する小売業・サービス業を主たる事業として営む事業所						
内容	<p>1 個店が逸品を開発・発掘</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一店逸品運動協会の講師の講義・指導 ・先進事例の視察や情報収集 ・月1回、第2水曜日に定例研究会開催 29年度から第3水曜日に変更 <p>各店の逸品候補を講師の助言を受けつつ、各メンバーが第三者・消費者の視点から相互に評価し、魅力的な逸品を開発・発掘する。</p> <p>2 逸品発表会・逸品フェアの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区主催のイベントにて、逸品発表会を開催。その他、チラシ、ポスター、のぼりを準備し、各店舗で逸品フェアを開催。 						
経過	<p>平成24年度 商店街との意見交換の中で、商店街振興の新たな方法として、一店逸品事業が提起される。</p> <p>平成25年度 一店逸品運動実践セミナーへの参加、検討のための勉強会の実施、平成26年1月 逸品研究会の発足。</p> <p>平成26年度 11店舗で月1回の定例研究会を実施。新潟県、福岡県、山口県の先進事例を視察。平成27年3月に逸品発表会、逸品フェアを実施。</p> <p>平成27年度 12店舗で定例研究会の実施継続、平成28年3月に逸品発表会、逸品フェアを実施、ウェブサイトを作成。</p> <p>平成28年度 10店舗で定例研究会の実施継続、平成29年3月に逸品発表会、逸品フェアを実施</p>						
必要性	商店街に対する支援を継続するとともに、「個店の活性化を通じた商店街の振興」をすすめることが有効である。						
実施方法	(1直営) (直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員) 参加店募集 定例勉強会 逸品発表会の実施 逸品フェア開催						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
予算額				1,239	1,765	1,204	1,565	1,583
決算額（29年度は見込み）				667	799	518	386	1,583
実績の推移	事項名（29年度は見込み）	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	参加店舗				11	12	10	11

予算・決算の内訳								
平成27年度（決算）			平成28年度（決算）			平成29年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
報償費	講師謝礼	50	報償費	講師謝礼	50	報償費	講師謝礼	150
旅費	先進自治体視察	159	需用費	印刷製本費	86	旅費	先進自治体視察	100
需用費	消耗品費	58	負担金補助等	フェア開催	250	需用費	消耗品費、印刷製本費	501
負担金補助等	フェア開催、自治体視察	251				負担金補助等	フェア開催、自治体視察	832

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費		4,206	行政収入	地方税		0
	物件費		86		国庫支出金		0
	維持補修費		0		都支出金		0
	扶助費		0		分担金及び負担金		0
	補助費等		300		使用料及び手数料		0
	減価償却費		0		その他		0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0
	賞与・退職給与引当金繰入額		274		行政収支差額(a)-(b)=(c)		4,866
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0
	行政費用合計(b)		4,866		通常収支差額(c)+(d)=(e)		4,866
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		4,866		
備考	行政費用では、物件費（ポスター製作費86千円）や補助費等（補助金250千円、講師謝礼50千円）が計上されている。						

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	イベント開催数	2	2	2	2	4	
	イベント来場者数	2,500	2,500	2,500	2,500	5,000	

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある逸品の開発・発掘と一店逸品運動の各所への周知 一店逸品運動の継続を図るための運営体制の構築 新規参加者の獲得
他区の実況	(実施 4 区 未実施 18 区 不明 0 区) 実施区：新宿・世田谷・練馬・江戸川

問題点・課題の改善策		
平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
新規参加店を確保できるよう、区内で開催される各種イベントへの参加を模索し、活動の周知を図る。	ウェブを活用した周知を通じ、マスメディアに取り上げられるなど、昨年度よりも活動の認知度は高まった。	新規参加店を増加させるべく、区内商店主へのアプローチを継続する。
運動を通じ、営業力の向上等の課題が浮き彫りとなってきた。課題解決に向けた取り組みを地道に実施する。	定例研究会での議論や一店逸品運動に精通した講師からの指導等を通じ、個店の経営基盤強化を図った。	定例研究会を継続し、個店の経営基盤強化を図るとともに、活動を通じて、明らかになった課題にタイムリーに対処する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	個店支援の中心的事業であり、当該事業の優先度は極めて高い。

況議(要質問状)	
----------	--

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用			行政収入			
	給与関係費		467	地方税		0	
	物件費		43	国庫支出金		0	
	維持補修費		0	都支出金		0	
	扶助費		0	分担金及び負担金		0	
	補助費等		14	使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0	その他		0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	行政収入合計(a)		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		30	行政収支差額(a)-(b)=(c)		555	
	その他行政費用		0	金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		555	通常収支差額(c)+(d)=(e)		555		
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		555		
備考	行政費用では、物件費（盾・記念品費）と補助費等（選考委員に対する報償費）が計上されている。						

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	表彰事業者（人）	1	0	1	2	2	

問題点・課題	候補者推薦の勧奨に各商店街が消極的である。 候補対象者が少ない。
他区の実況	（実施 0 区 未実施 22 区 不明 0 区） * 商業者を対象とした類似の制度はない。

問題点・課題の改善策			
	平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
	商店街連合会理事会等で継続的に本事業を周知し、候補者の推薦を促す。	推薦に基づき、1事業者の表彰を行った。	商店街連合会理事会等で本事業を周知し、候補者の推薦を促す。また、若手店主の取り組みを表彰できるよう検討する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
継続	継続	商業事業者を顕彰することは、モチベーションの向上による商業振興につながることから、継続実施していく。

議（要旨） 況（質問） 状	H28四定 若手店主を対象としたグランプリの開催について
---------------------	------------------------------